

AnyWAREクラウドで
テストとレポートを
作成して管理しましょう



VDVII シリーズ

ユーザーマニュアル
クラウド接続
VDVシリーズ



TREND NETWORKS

私たちに任せてください

クラウド接続 VDV II シリーズ

基本 | プラス | プロ

ユーザーマニュアル

158851 Rev.1 (2023)

© TREND NETWORKS 2023

この文書に含まれる情報は TREND NETWORKS の所有物であり、誤りや欠落に対する責任を負うことなく提供されます。契約またはその他の TREND NETWORKS からの書面による許可によって許可されている場合を除き、本書のいかなる部分も複製または使用することはできません。著作権および複製および使用に関するすべての制限は、この情報が掲載されるすべてのメディアに適用されます。TREND NETWORKS は継続的な製品改善の方針を追求しており、製品やサービスの仕様、設計、価格、または供給条件を予告なく変更する権利を留保します。無断転載を禁じます。

トレンドネットワーク
トレンドネットワークスハウス
728 ロンドン ロード
バッキンガムシャー州ハイウイ
コム HP11 1HE、イギリス



警告！

60 ボルトを超える AC 電源ケーブルや通信ケーブルには接続しないでください。VDV II テスターが損傷しユーザーに安全上の問題を引き起こす可能性があります。



注意！

プラグが不適切に圧着されたり破損したり圧着されていないとVDV II テスターのポートが損傷する可能性があります。テスターに挿入する前に、プラグの終端と圧着が適切であることを検査してください。

ポートには 8 ポジション プラグを 6 ピン (VOICE) ポートには 6 ポジション プラグのみを使用してください。



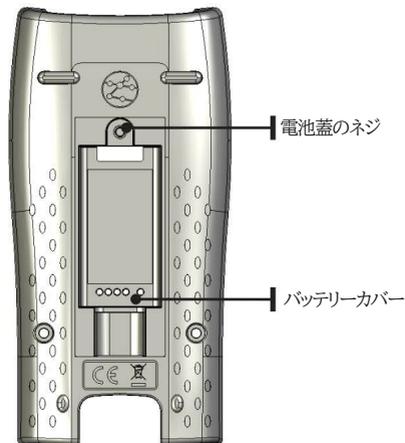
力

バッテリーを取り外す/挿入するには:

- 電池カバーのネジを外し、電池カバーを裏側からテスター
- バッテリーを取り外したり挿入したりするときは、正しく接続しケーブルを挟まないように注意してください。
- 電池カバーとネジを取り付けます。

テスターのスイッチをオンにするには: ON/OFF ボタンを押します。

- ディスプレイには、選択したポート (VOICE、VIDEO、または DATA) が表示されます。
- バッテリー残量低下インジケータが表示された場合は、バッテリーを新しい 9V バッテリーと交換する必要があります。



音声ポート
選択された



ビデオポート
選択された



データポート選択
された



設定
インジケータ



バックライト
インジケータ
(プラス/プロ)



バッテリー
低い
インジケータ

設定:

ツール/保存を押します。



設定を入力するボタン

メニュー。

● TOOLS/SAVE ボタンを押すたびに次の設定に進みます。モデルに応じて利用可能な設定は次のとおりです。

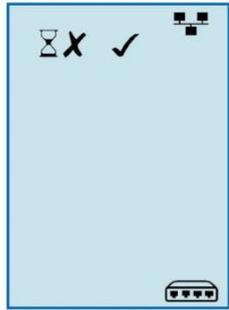
- ポートの点滅オンまたはオフ
- NVP 設定
- バックライトタイマー
- 長さの単位、フィート/メートル
- ワイヤーマップテストモード4ベアまたは2ベア
- Bluetooth、オンまたはオフ
- または を押して、各オプションで使用可能なオプションを順番に切り替えます。設定。
- 設定が完了するまでTOOLS/SAVE ボタンを繰り返し押します。

インジケータが消えます。

ポート点滅 (Plus および Pro のみ)

ON に設定すると、接続されたポートのリンク LED がゆっくり点滅し、スイッチポ ートの位置を視覚的に確認でき ようになります。VDV II をイーサネット デバイスに直接接続して、そのポートがリンクパルスに反応しているかどうかを 確認することもできます。

- ▼または▲ポート フラッシュをオンにするか (✓ 記号) を押します。
 - アクティブなイーサネット ポート/ケーブルに接続します。
 - スイッチのリンク LED が 2 秒間点灯 2 秒間消灯を繰り返します。
-
- ▼または▲を押してポート フラッシュをオフにします (✓ 記号)。



長さの校正(プロモデル)

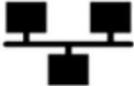
NVP (公称伝播速度) 値を調整します。

▼または▲ボタンを使用して、TDR をテスト対象のケーブルの電気特性に設定します。ケーブルのデータシートから NVP 値を設定します。データシートの場合 は使用できません。少なくとも既知の長さのケーブルを接続してください。 目的のテストポートまで 20 フィート/6 メートルの長さで、NVP を調整します。 表示される長さはケーブルの長さと同じになります。遠端ケーブルを終端したり、リモートに 接続したりする必要はありません。

リモート。

典型的な NVP

NVP

	電話	65
	RG59/RG6	82
	Cat 3	65
	Cat 5/5e/6/6A	68-72
	Cat 7	79

長さゼロ調整 (プロモデル)

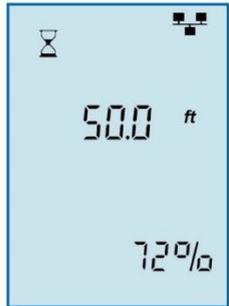
TDR 長は、を押すと 0.0 に設定できます。



ボタンを同時に押します。これはケーブルを接続せずに

実行できるため、テスト中の測定長には接続されているすべてのケーブルが含まれます。

または、パッチ コードを接続した状態で実行できるため、テスト中の測定長にはパッチ コードの長さが含まれません。



長さ校正(Plusモデル)

▼または ▲ボタンを使用して pF (ピコファラッド) 値を調整し、テストするケーブルの特性に合わせて静電容量を調整します。

あるいは、既知の長さのケーブル (少なくとも 20 フィート/6 m 長さ) を接続し、表示された長さがケーブルの長さとは一致するまで調整します。

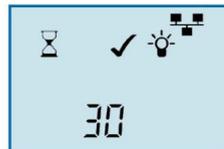
ケーブル。



バックライト タイマー (Plus および Pro モデル)

バックライト タイマーを 0 (オフ)103060、または300 秒のステップで調整します。バックライトタイマーはボタンを押すたびにリセットされます。

イーサネット スイッチまたは PoE スイッチ/インジェクターに接続されている場合、バックライト タイマーは無効になります。



長さの単位 (Plus および Pro モデル)

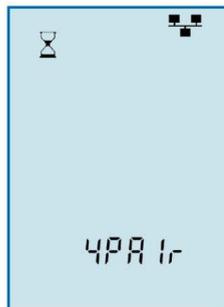
▼または ▲ボタンを使用して、長さの測定値をフィート (ft) とメートル (m) の間で切り替えます。



2ペアまたは4ペアテスト(プロモデル)

VDV II Pro は 4 ペア ケーブル (デフォルト設定) または 2 ペア ケーブルをテストするように設定できます。2 ペアモードでは、ピン 1,2,3,6 が接続されている場合、テストは合格します。RJ45-M12 パッチ コードを使用して産業用ケーブル配線をテストする場合は2ペア モードを使用する必要があります。

• ▼または▲ を押して4PAIr モードと 2PAIr モードを切り替えます。

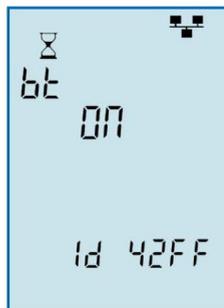


Bluetooth設定

▼または ▲ボタンを使用して Bluetooth 無線をONまたはOFFにします。

テストの一意的 ID が画面の下部に表示されます。

テストのIDは、テストをTREND AnyWAREクラウドアプリに接続すると表示されます。



終了

デュアルポートリモートユニットは、ジャック付きのテスターの下端に保管できます。

保護のために内側に、またはテスターからパッチケーブルを取り外さずにパッチケーブルをテストするために外側に設置し、同軸リモートユニット用の内部ストレージを提供します。



デュアルポート
子機

#1 (標準)

ワイヤーマップ/長さ/ID



同軸
子機

#1 (標準) #1 ~
12

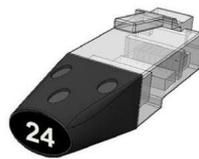
(オプション - 158053)
ワイヤーマップ/長さ/ID



RJ45
子機

1 ~ 12 (オプション
158050)

ワイヤーマップ/長さ/ID



RJ45
識別子

#1 ~ 24 (オプション - 158051)

長さ/ID

接続

ケーブルに接続し、正しく接続されていることを確認するには:

- 正しいポート (VOICE、VIDEO、または DATA) を使用します。
ケーブルコネクタのタイプに応じて。(RJ11 RJ12 RJ14 または RJ25 コネクタには VOICE、F 75 Ω 同軸には VIDEO、RJ45 コネクタには DATA を使用します)。
- 対応するポートボタン (VOICE、VIDEO、またはデータ)。
- ディスプレイには選択したポートが表示されます。
- ケーブルの一端を選択したポートに接続します。
テスターとケーブルのもう一方の端をリモートユニットに接続
識別とテスト、またはケーブル識別のみの識別子に。
- ディスプレイには終端の種類が表示されます (リモートユニットまたは識別子) と識別を支援するその番号多数の異なる終端が使用されている場合。

終了番号



ケーブルテスト

ケーブルをテストするには、

ケーブルをテスターと

前述の適切なリモートユニットを選択してください。

- ケーブルテストは継続的に実行されます (TOOLS/SAVE モードまたは電圧が検出された場合を除く)。ケーブルテストを開始または停止する必要はありません。

ケーブルテストの結果は2つの方法を使用して表示されます。

下半分の数字の行

画面一番上の数字は、近端のピンを指します。数字

が表示され、S (シールド) は使用中のポートによって異なります。

スプリットペアテスト:

! スプリットペアの横が表示されます

テストが無効になっている場合。

- スプリットペアテストが有効な場合、スプリットペアよりテストが失敗します。
- スプリットペアテストが無効になっている場合、スプリットペアによってテストが失敗することはありません。

音声 - ピン 123456 が表示されます

VIDEO - S とピン 1 が表示されます

データ - ピン 1234567、および8

示されています。シールドがある場合はSが表示されます。

接続されています。

下の行の数字は、

遠端のピン。表示される番号は、遠端のどのピンが接続されているかを示します。

ニアエンドのどのピンまで。開閉は短絡回路が表示されます。複数

短絡は順番に表示されます。

スプリットペアテストを無効または有効にするには:

ネットワークモードボタンを長押しします

設定を変更するには2秒間押しします。

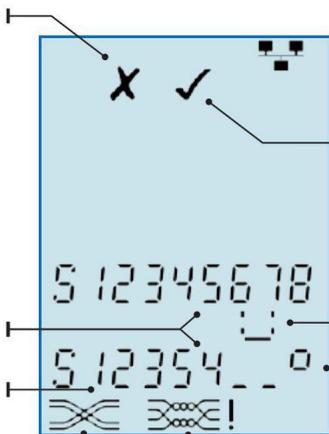
いつ表示されますか
テストは失敗しました

を示す
ピン4とピン5が逆
なっています

シールドとピン123
接続されていることを示します

クロスオーバー(アップリンクケーブル)

が検出された場合に表示します(テストは失敗しません)



いつ表示されますか
テストに合格しました

を示す
ピン6はピン7に接続されています

ピン8がオープンである
ことを示します

点滅するとき
スプリットペアが検
出されました

スプリットペアテストが無効になって
いる場合に表示されます

長さの測定 (PLUS および PRO モデル)

ケーブルの長さを測定するには:

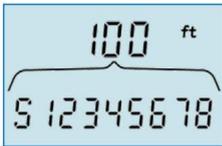
ケーブルをテスターに接続します。

- ディスプレイにはケーブルの長さが表示されます。現在選択されているポートの選択ボタンを押して順に選択します。
- 表示が変わり、ケーブル全体の長さ、またはケーブル内の個々のペアの長さ。

- Pro モデルでは、終端ペア、オープンペア、ショートペアまでの距離が表示されます。
- Plus モデルでは、距離が表示されます。ペアを終了してオープンしました。
- 個々のペアの長さは異なることが多く、ケーブル全体よりも長くなる場合があります。

内部のねじれ構造のため。

- 全長設定が の場合
選択すると、必要に応じてケーブル内の最も短いペアの長さが表示されます。
TIA および ISO ケーブル規格。
- 個々のペアの長さを調査することにより、ケーブルの障害を見つけることができます。



最も短いペアの長さ



ペアの長さ 3-6



ペアの長さ 1-2

イーサネットサービス検出 (プロモデル)

VDV II Pro は、アクティブなイーサネットポートに接続されている場合、最大リンク速度 (100M/1000M/2.5G/5G/10G) を表示します。

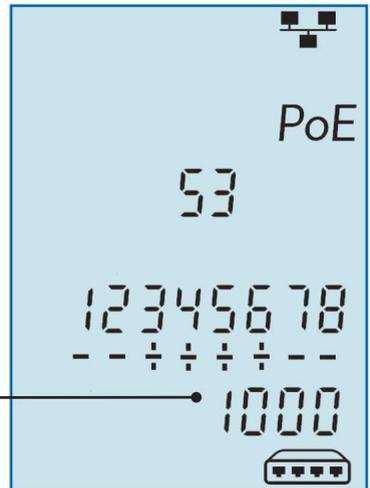
イーサネットポートがアクティブな場合PoE インジケータと電圧が表示されます。

PoE。

注記: PoE ディスプレイは次のことを示しています。

PoE が回線上に存在しますが、これはPoE負荷テストではありません。

マックス
イーサネット
スピード



電圧測定(プロモデル)

電圧が約より大きい場合
いずれかのピンで 2 ボルトが検出され、ケーブルのテストと長さの
測定が行われます。
ありえない。Pro モデルでは、該当する場合、存在する
電圧と、それらの電圧を示すサービスの種類に関する情報が表示され
ます。

ディスプレイには検出された電圧が表示されます
およびそれが存在するピンと極性。状態に応じて、

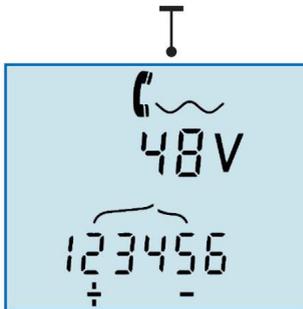
ポートとピンの電圧に加えて、サービスのタイプも表示されます
ケーブル上で検出されました。

ポート	サービス	電圧	ピン
声	PBX	>30v	3-4 または 2-5
データ	PoE	(前のセクションを参照)	
	PBX	>30v	4-5
	ISDN	>30v	3/6~4/5

例 1 -

PBXサービスがオンになっています
音声ポート

アナログ電話を示
します
サービス(PBX)

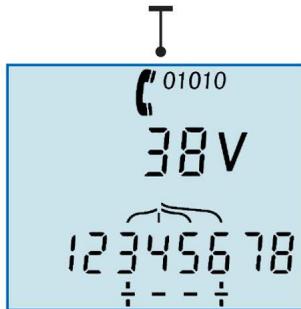


ピン 5 と比較してピン 2
が 48 ボルトプラスであ
ることを示します

例 2 -

ISDNサービスがオンになっています
データポート

デジタル電話を示し
ます
サービス(ISDN)

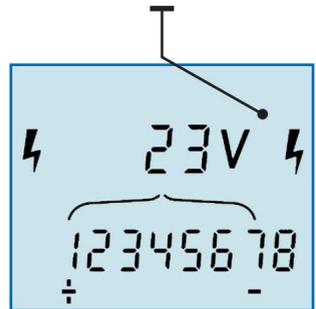


ピン 3 と 6 がピン 4 と 5 に
比べて 38 ボルトプラスで
あることを示します。

例 3 -

DATA 上の不明なサービス

警告
表示



ピン 1 がピン 7 と比較し
て 23 ボルトプラスであ
ることを示します

トーンジェネレーション

VDV II は、互換性のあるトレースプローブ (TREND から入手可能) と一緒に使用できます。NETWORKS) を使用してケーブルを識別し、追跡します。VDV II は、ピンさまざまな組み合わせでさまざまなタイプのトーンを生成できます。トーンのタイプとピン接続の選択は、実験によって決定するのが最適です。特定のプローブとケーブルの組み合わせで最良の結果を達成するには、

トーン生成をオンにするには:

- TONEボタンを押します。
- 現在選択されている音色タイプは、現在選択されているポートの現在選択されているピンで生成されます。
- トーンの生成は、電源がオフになるまで、または最大 144 分間継続します。

トーンが適用されるポートを変更するには、次の手順を実行します。

- 希望のポート選択ボタンを押します。
- トーンは選択したポートに適用されます。
- そのポートで最後に使用されたトーン タイプとピン設定を使用します。

トーンのピンを変更するには:

に適用されます:

現在選択されているポートのポート選択ボタンを押します

- トーンが適用されるピンボタンを押すたびに切り替わります。

トーンの種類を変更するには:

- TONEボタンを押します。
- TONEボタンを押すたびに音色の種類が変わります。

トーン生成はケーブルの遠端から制御でき、

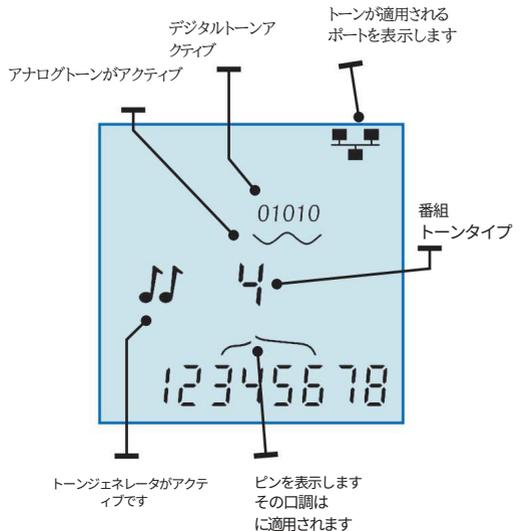
正しいケーブルが接続されていることを確認する追跡した。

トーンの生成を制御するには遠端:

- 間を短時間短絡させます。ケーブルの2本のワイヤー。
- トーンの音が変わります。トーン生成をオフにするには:

TONEボタンを長押しします。

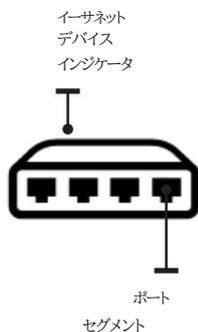
- トーンの生成が停止し、通常のケーブルテストが再開されます。



ポート点滅 (PLUS および PRO モデル)

イーサネット設置の正しいケーブル接続の確認を支援するためにVDV II Pro はケーブルの一端でのイーサネット信号により、デバイスのポートLED が点灯します。もう一方の端に接続してフラッシュします。

ポート点滅はDATA モードが選択されている場合にのみ使用できます。



ハブの点滅をオンにするには:

イーサネットデバイスインジケータが表示されるまでTOOLS/SAVE ボタンを押します。点滅します。

▼または ▲を押します

- ポート点滅がオンになると、シンボルが表示されます。
- イーサネットデバイスインジケータのポートセグメントが点滅します。
- ポートの点滅は、スイッチがオフになるまで、または最大で144分

• ポートの点滅をオフにするには:

TOOLS/SAVE ボタンを押します。

- イーサネット デバイス インジケータ ポート セグメントの点滅が止まります。
- ポートの点滅が停止します

TREND ANYWARE CLOUD アプリでの VDV II の使用

VDV II テスターを TREND AnyWARE Cloud App と併用すると、テスト結果を保存しTREND AnyWARE Cloud にアップロードしてプロジェクトを管理し、レポートを生成できます。

プロセスの概要

- Apple App Store または Google Play ストアから TREND AnyWARE Cloud アプリをダウンロードします。AnyWARE Cloud アカウントにサインインします。
新しいユーザーはアプリで新しいアカウントを作成できます。
- テスターを AnyWARE Cloud App にペアリングします
- VDV II をテスト対象のケーブルに接続します。
- VDV II から結果が保存される AnyWARE Cloud App に結果を送信します。
- 完了したジョブを AnyWARE Cloud にアップロードし、結果を表示および整理できます。
- ジョブまたは個々のテスト結果のテストレポートを生成します。



TREND AnyWARE Cloud にログインするか、無料アカウントを作成します

Trend AnyWARE Cloud

Connected : PoE PRO

Devices

AnyWARE Device Registration

Please enter your AnyWARE Cloud details to register the connected PoE PRO device to your company.

Device ID : 1581290d/a11e8065

Email

Password

REGISTER DEVICE

[Create an account](#)

Home Jobs Start Operator

既存のアカウントを使用する AnyWARE

新しい AnyWARE アカウントを作成する

接続されたテスターは自動的に AnyWARE アカウントに登録され、すべてアップロードされます結果はこのアカウントに送信されます。

VDV II によって保存されたすべてのテストは、アプリへのログインに使用されるアカウントにアップロードされます。既存の AnyWARE Cloud アカウントをお持ちで、そのアカウントにテストをアップロードする場合は、その AnyWARE Cloud アカウントのユーザー名とパスワードを入力します。

- ログインすると、アプリはデフォルトでホーム画面に表示され、テスターの検索を開始します。

テスターとアプリをペアリングする

- テスターの電源を入れBluetooth が有効になっていることを確認します。
オン。
- ID 41ff のデバイスは検出されましたが、検出されませんでした
接続されています。
- デバイス ID をタップしてアプリとペアリングします。

テスターがアプリにペアリングされました

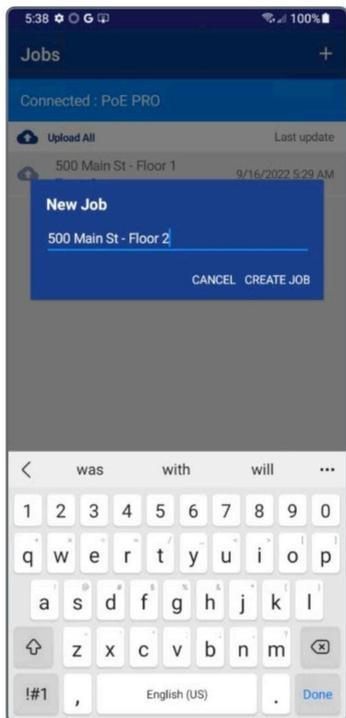
アプリに正常に接続されると、テスターの写真とそのデバイス ID がホーム画面に表示されます。

テスターは、ログインに使用される AnyWARE Cloud アカウントに自動的に登録されます。



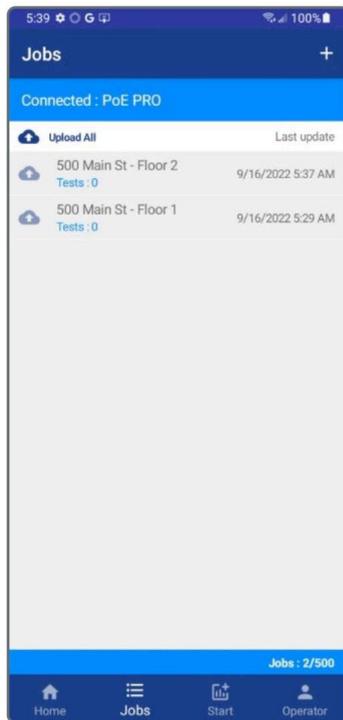
新しいジョブを作成する

- 「ジョブ」ボタンを押してジョブを開きます画面。
- + を押して新しいジョブを作成します。名前は次のとおりです。最大 25 文字まで。アプリには最大500件のジョブを保存できます。
- 名前を入力し、「ジョブの作成」を押します。



ジョブリスト

「ジョブ」画面にはジョブのリストが表示されます。各ジョブのテスト数、アップロード ステータス、最終更新日時。



オペレーター名の設定

- オペレーター ボタンを押して、オペレーターの名前を設定します。
- オペレーターの名前が画面に表示されます。テストレポートはアプリに保存されます。



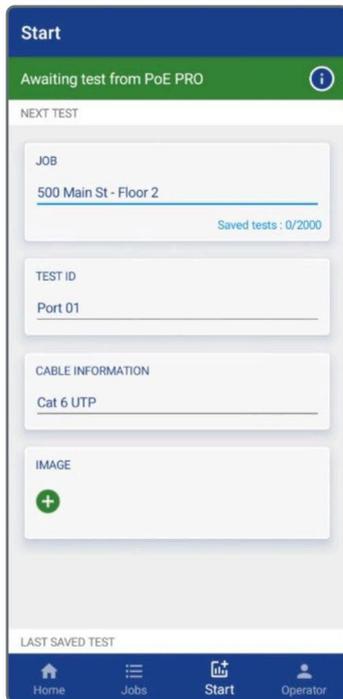
テスト設定

- [スタート] ボタンを押して、テスターからのテストの保存を開始します。
- ジョブ名をタップして、テストが保存されているジョブを選択します。
- 保存する次のテストの ID を入力します。
新しいテストが保存されるたびに ID が自動的に増加します
- オプションでケーブルにテキストを入力します
「情報」フィールド。このテキストが表示されます
レポートでテストされたケーブルの種類を特定します。

- テストを保存する前または後に画像を記録に追加できますが、ジョブがクラウドにアップロードされる前に。 + ボタンを押して既存のものを選択します。
携帯電話から画像を取得するか、カメラを使用して新しい写真を撮ります。

テストに写真を追加する

- 記録に写真を追加できます
テストを保存する前でも後でも、
ジョブがクラウドにアップロードされる前に。
+ ボタンを押して電話から既存の画像を選択するか、カメラを使用して新しい写真を撮ります。



AnyWARE アプリへのテストの保存

- VDV II をケーブルまたは PoE に接続します。リンクをテストし、結果を待ちます画面に表示されます。
- アプリのスタート画面に変更します。

- 保存を押します



テスターのボタン

2秒間、これにより、現在の値が送信されます。テスト結果をアプリに送信し、記録を保存します。

- テスト ID とジョブ名は次のようになります。テスト時にアプリに表示される保存されました

- テスト ID の最後の数字/文字は、増分すると、アプリは保存する準備が整います。

ジョブを削除する

- 「ジョブ」をタップしてジョブリストを表示します。
- ジョブ名を右にスワイプして削除します。

ジョブを削除すると、テストがアプリから完全に削除されます。アップロードテストが残っている

アプリから削除されるとクラウド上に保存されます。

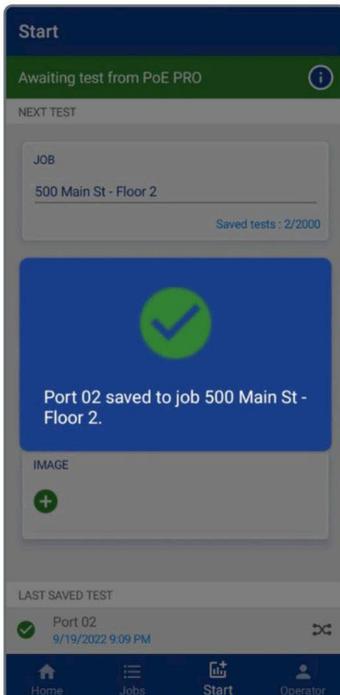


保存された結果の表示

- 「ジョブ」をタップしてジョブリストを表示します。のリスト

ジョブには現在のテスト数が表示されます。各ジョブに保存されます。

- 横に矢印が付いた青い雲
ジョブ名は、ジョブに含まれる内容を示します。にアップロードされていないテスト AnyWAREクラウド。
- ジョブ名をタップして、保存されているテストを表示します。仕事で。

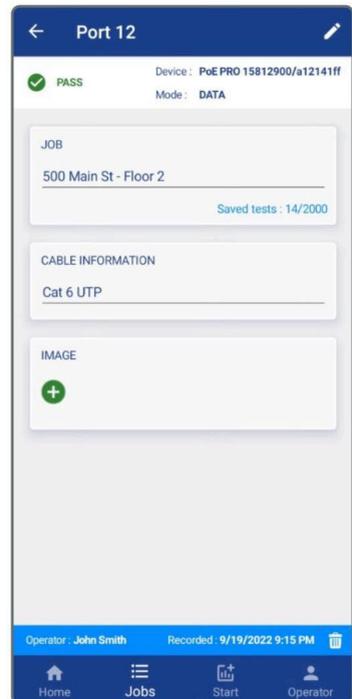
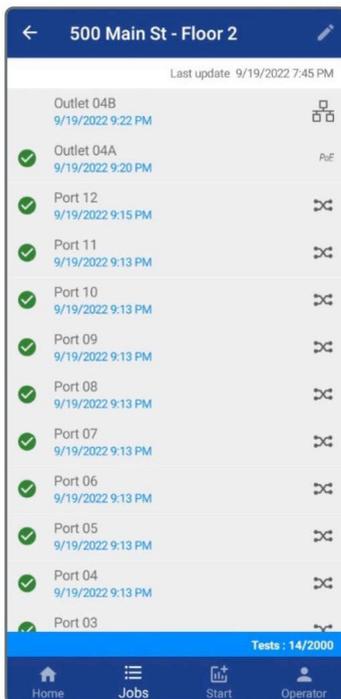


テストリスト

- テストリストには、テスト ID、日付/時間、テストの種類、および該当する場合は合否結果、ワイヤーマップテストと PoE テストのみが合否結果を表示します。
- テスト ID をタップしてテスト情報を表示します。AnyWARE アプリで表示できます。

試験情報

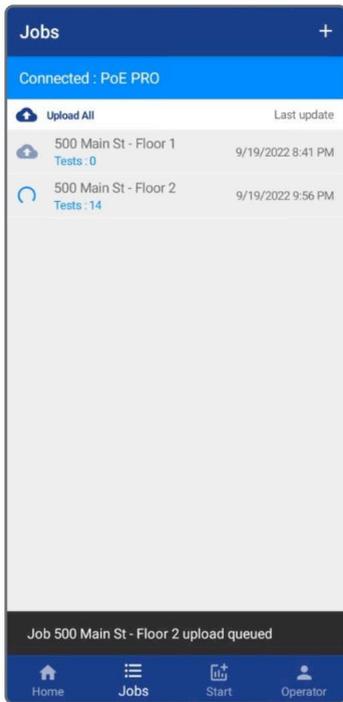
- ジョブが AnyWARE にアップロードされる前クラウド、テスト情報のみであり、テスト結果が入手可能です。ジョブが AnyWARE にアップロードされた後クラウド結果は処理され、
- AnyWARE Cloud にアップロードする前に、テスト ID は、右上隅の編集ボタンをタップして変更できます。
- 「ジョブ」をタップしてジョブリストを開き、移動します。現在のテストを別のジョブに変更します。
- 下の画像をタップして追加または変更しますテストIDに添付された画像。
- 右下のゴミ箱をタップしますテストを削除するコーナー。



AnyWARE クラウドへのテストのアップロード
Wi-Fiまたはモバイルデータ接続が必要です

結果をアップロードするには

- 横にある青いアップロードアイコンをタップします
そのジョブのみを AnyWARE Cloud にアップロードするためのジョブ名。
- 「すべてアップロード」をタップして、アプリからすべてのジョブを AnyWARE Cloud にアップロードします。



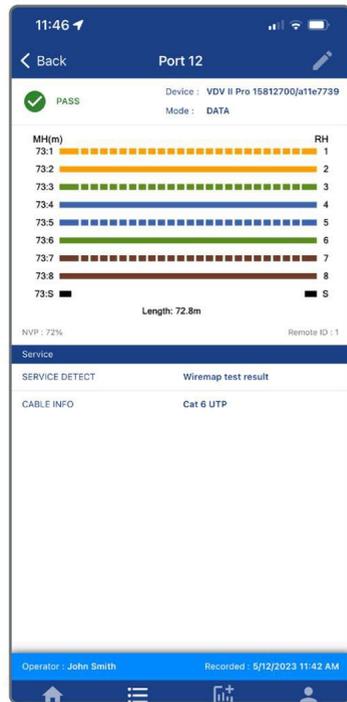
アップロードされたテスト結果の表示

- ジョブが AnyWARE にアップロードされた後クラウド上でテスト結果を閲覧できる

アプリ。

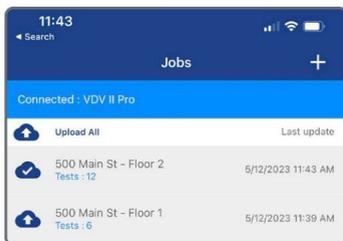
- テスト結果は読み取り専用であり、テスト後に変更される

AnyWARE クラウドにアップロードされます。



- ジョブがアップロードされると、矢印はすべてを示すチェックマークに変わります。

ジョブ内のテストがアップロードされます。



AnyWARE Cloud でアップロードされたテスト結果を表示する

- AnyWARE Cloud にログインして、アップロードされたテスト結果を表示します。
www.anyware.trend-networks.com
- ジョブ ツリーとジョブのリストは、デフォルトでは最新の順に表示されます。

The screenshot shows the 'Jobs' page in the TREND NETWORKS interface. On the left is a tree view of jobs. The main area displays a list of jobs with summary statistics for each. The jobs listed are:

Job Name	Date	Organization	POE	TOTAL	PASSED	FAILED
500 Main St - Floor 1	19/09/2022	IDEAL Industries Networks	PoE PRO	24	0	0
500 Main St - Floor 2	19/09/2022	IDEAL Industries Networks	PoE PRO	14	13	0
Floor 3	12/09/2022	IDEAL Industries Networks	PoE PRO	7	5	0
Hanover	24/08/2022	LanTEK-IV Twisted Pair		0	0	0

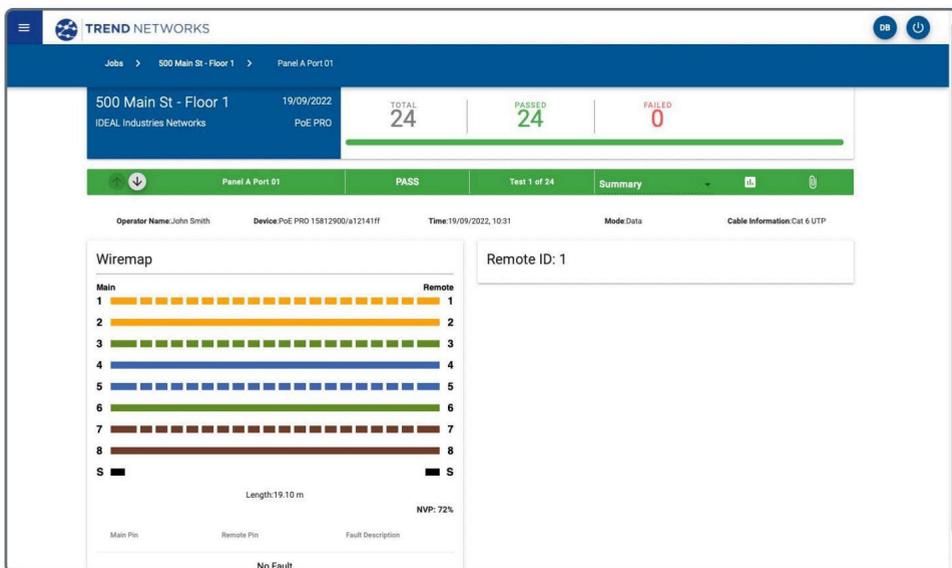
- ツリーまたは青いボックス内のジョブ名をクリックしてジョブを開き、テスト結果を表示します。

The screenshot shows the detailed view of a job in the TREND NETWORKS interface. The job is '500 Main St - Floor 1'. The main area displays a table of test results for various panels:

Panel	Date	Time	Duration	Data	Pass	Fail	Warn	Info	Debug
Panel A Port 07	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 08	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 09	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 10	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 11	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 12	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 01	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 02	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 03	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 04	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 05	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 06	18/09/2022	10:14	19:00	DATA	-	-	-	-	-

AnyWARE Cloud でアップロードされたテスト結果を表示する

- テスト ID をクリックして詳細な結果を開きます。



テストを構造化要素に編成する

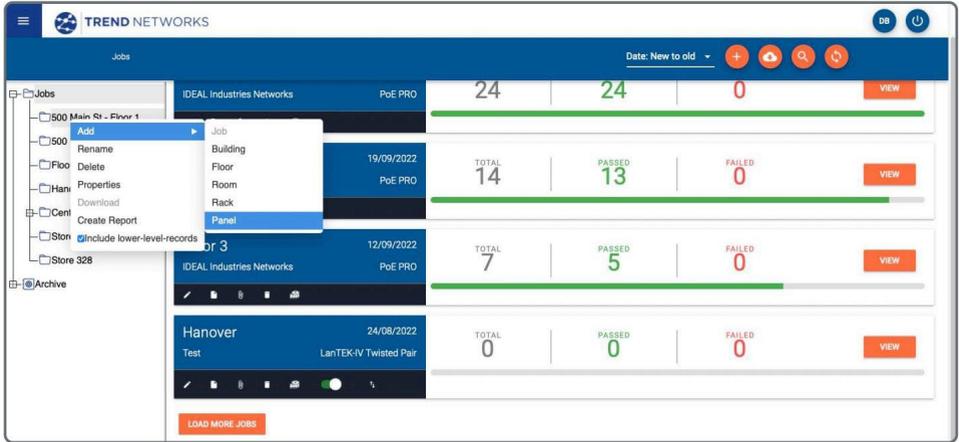
- 以下の例では、テスト ID にパネル名とポート番号のラベルが付けられています。
構造化されたケーブル配線コンポーネントをジョブ ツリー内に作成して、テスト結果を論理レベルに整理し、データの構成を改善できます。

The screenshot shows a list of test jobs in the '500 Main St - Floor 1' view. The table below summarizes the data shown in the screenshot:

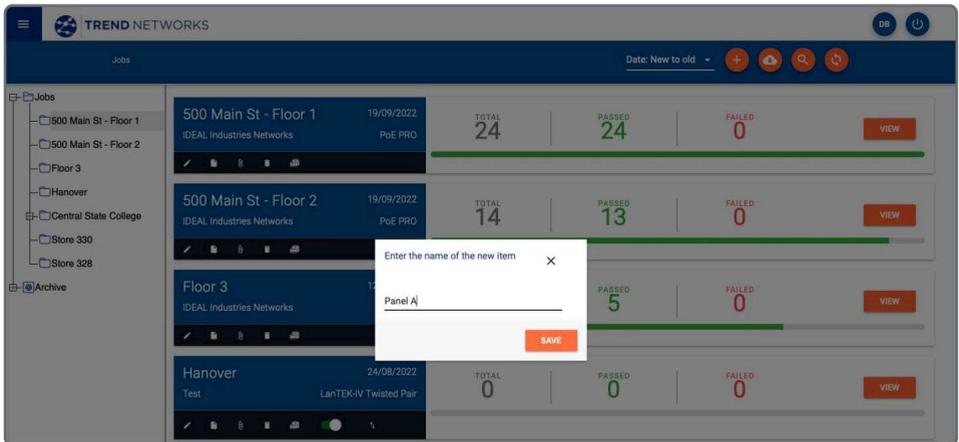
Job Name	Date	Time	Data
Panel A Port 07	18/09/2022	10:14	19:00
Panel A Port 08	18/09/2022	10:14	19:00
Panel A Port 09	18/09/2022	10:14	19:00
Panel A Port 10	18/09/2022	10:14	19:00
Panel A Port 11	18/09/2022	10:14	19:00
Panel A Port 12	18/09/2022	10:14	19:00
Panel B Port 01	18/09/2022	10:14	19:00
Panel B Port 02	18/09/2022	10:14	19:00
Panel B Port 03	18/09/2022	10:14	19:00
Panel B Port 04	18/09/2022	10:14	19:00
Panel B Port 05	18/09/2022	10:14	19:00
Panel B Port 06	18/09/2022	10:14	19:00

構造化ケーブルコンポーネントをジョブツリーに追加する

- コンポーネントを追加するジョブ名を右クリックします。
- 「追加」をクリックし、ジョブ名の下に追加するコンポーネントを選択します。



- 新しい要素の名前を入力し、「保存」をクリックするか、Enter キーを押します。
必要に応じてこのプロセスを繰り返し、目的の構造化ケーブル コンポーネント ツリーを作成します。



注意: 要素は、最大から最小の順にネストできます。たとえば、パネルは次のようになります。建物の下に作成されます。パネルの下に建物を作成することはできません。

テストをコンポーネントに編成する

- 移動する各テストの横にある選択ボックスをクリックして、移動するテストを選択するか、ページの上部にあるボックスを使用して、現在のメニューにあるすべてのテストを選択します。
- テストの範囲を選択するには、最初のテストの選択ボックスをクリックし、Shift キーを押しながら、最後のテストの選択ボックスを使用して、その間のテストを選択します。
- マルチテストセレクターアイコンをクリックして、テストを移動するコンポーネントまでドラッグします。

Test Name	Date	Time	Length (m)	Mode	Link Speed	PoE Class	PoE Watts	PoE Volts (0..	PoE Volts (C
Panel A Port 01	18/09/2022	10:31	19.10	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 02	18/09/2022	10:31	19.10	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 03	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 04	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 05	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 06	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 07	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 08	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 09	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 10	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 11	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 12	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 01	18/09/2022	10:32	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel B Port 02	18/09/2022	10:32	18.40	DATA	-	-	-	-	-

- テストは新しいコンポーネントに移動し、黒いヘッダーバーに名前が表示されます。テストが配置されているコンポーネントの。

Test Name	Date	Time	Length (m)	Mode	Link Speed	PoE Class	PoE Watts	PoE Volts (0..	PoE Vol
Panel A Port 01	18/09/2022	10:31	19.10	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 02	18/09/2022	10:31	19.10	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 03	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 04	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 05	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port 06	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-

テストレポートの作成

注意: テストレポートを生成するには、アカウントごとにも1人の顧客を作成する必要があります。使用上隅のメニューボタンをクリックし、「顧客」を選択して顧客をアカウントご追加します。

- 選択項目を右クリックして、ジョブまたはコンポーネント内のすべてのテストのレポートを作成します。報告されること。「下位レベルのレコードを含める」が選択されている場合、選択したコンポーネントの下位レベルにあるコンポーネント内のすべてのテストがレポートに含まれます。
- 各テストの横にあるボックスを選択して、個々のテストのレポートを作成し、画面上部のオレンジ色のレポートアイコン。

The screenshot shows the Trend Networks interface for a job titled '500 Main St - Floor 1'. A context menu is open over the job card, with the 'Create Report' option highlighted. The main table displays the following test results:

Test Name	Date	Time	Length (m)	Mode	Link Speed	PoE Class	PoE Watts	PoE Volts (O...)	PoE Vol
Panel A Port.01	18/09/2022	10:31	19.10	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.02	18/09/2022	10:31	19.10	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.03	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.04	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.05	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.06	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.07	18/09/2022	10:31	18.30	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.08	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.09	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-
Panel A Port.10	18/09/2022	10:31	18.40	DATA	-	-	-	-	-

- ジョブリストからジョブ全体のレポートを作成するには、ジョブリストの下にある [レポートの作成] アイコンをクリックします。

The screenshot shows a list of jobs in the Trend Networks interface. A red circle highlights the 'Create Report' icon on the job card for '500 Main St - Floor 1'. The job cards display the following summary statistics:

Job Name	Date	TOTAL	PASSED	FAILED
500 Main St - Floor 1	19/09/2022	25	24	1
500 Main St - Floor 2	19/09/2022	14	13	0
Floor 3	12/09/2022	7	5	0
Hanover	24/08/2022	0	0	0

テストレポートの名前を入力します。デフォルト名は、「レポートの作成」が選択されたときにアクティブだったジョブの名前です。必要に応じて名前を編集し、「続行」をクリックして完了します。

残りのレポートオプション。

CREATE A REPORT

REPORT DETAILS CUSTOMER DETAILS REPORT OPTIONS

Report Name*
500 Main St - Floor 1
Please Enter Report Name

Report Type*
Mobile
Please Select Report Type

Job Name
500 Main St - Floor 1

Report Tests
12 Tests Selected

CONTINUE

テストレポートを見る

- 左上隅にあるメニュー ボタンをクリックします。
- 「レポート」をクリックして、AnyWARE Cloud アカウントで利用可能なレポートを表示します。

NAVIGATION

- Jobs
- ADMINISTRATION
 - User Accounts
 - Customers
 - Devices
 - Reports
 - Default Sub Test Settings
- Help
- Support

Reports

<input type="checkbox"/>	Name	Type	Status	Customer Name	Total Tests	File Size	Time	Created at
<input type="checkbox"/>	500 Main St - Floor 1 Panel B	Mobile	Completed	City Tower	12	411KB	00:03	26/09/2022, 14:47
<input type="checkbox"/>	500 Main St - Floor 1 Panel A	Mobile	Completed	City Tower	11	3769KB	00:03	26/09/2022, 14:47

クリック アイコンをクリックすると、新しいブラウザ タブでレポートの PDF が開きます。

注意: ポップアップ ブロッカーは、新しい タブが開かない ようにする場合があります。

レポートの電子メール送信

- レポート名の横にあるチェックボックスをクリックして1つ以上のレポートを選択します。
- クリック アイコンをクリックし、セミコロン「;」で区切って1つ以上の電子メール アドレスを入力します。”。



AnyWARE Cloud は、レポートをダウンロードするためのリンクを含む電子メールを各受信者に送信します。

Name	Type	Status	Customer Name	Total Tests	File Size	Time	Created at
500 Main St - Floor 1 Panel B	Mobile	Completed	City Tower	12	4111KB	00:03	26/09/2022, 14:47
500 Main St - Floor 1 Panel A	Mobile	Completed	City Tower	11	3769KB	00:03	26/09/2022, 14:47
name_Shore 330-Minidriver	Standard	Completed	City Tower	43	37474KB	00:41	21/09/2022, 04:45
name_Shore330						00:42	21/09/2022, 04:40
Shore 330							21/09/2022, 04:39
Android 7+PoE-25						00:01	15/09/2022, 06:55
Apple 1-05						00:00	15/09/2022, 06:37
Flora 3-4						00:01	12/09/2022, 09:44

AnyWARE アカウントからのテスターの削除

別の AnyWARE Cloud アカウントでテスターを使用するには、まず現在のアカウントからテスターを削除する必要があります。アカウント。

-  をクリックして「デバイス」を選択します。
- 削除するテスターを選択し、ゴミ箱アイコンをクリックして、デバイスをテスターから削除します。アカウント。

Device ID	Device Type	Last Online	Engineer	Calibration Due	Total Tests	Status
15812900/a12141ff 15812900/a12141ff	PoE PRO	23/09/2022, 08:09	Dan B		93	Registered
16312101/19240028	LanTEK IV				0	Un-Registered
1631210G/19310009	LanTEK IV	20/05/2021, 04:16	Dan B.	13/01/2021, 19:00	364	Registered
16312110/21250050	LanTEK IV	24/08/2022, 04:49	Daniel	07/01/2023, 19:00	1289	Registered



AppleおよびAppleロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。AndroidはGoogle Inc.の商標です。

無断転載を禁じます。TREND、TREND NETWORKS、Connected Dot Device、AnyWARE
はTREND NETWORKSの商標または登録商標です。

トレンドネットワーク

TREND Networks House, 728 London Road, High Wycombe Buckinghamshire, HP11

1HE, イギリス

電話番号+44 (0)1925 428 380 | ファックス。+44 (0)1925 428 381

uksales@trend-networks.com

www.trend-networks.com

対象となる仕様

予告なく変更する場合があります。E&OE

©トレンドネットワークス2023

出版物番号158851改訂 1.